

- 就業歯科衛生士数は増加傾向であり、**令和2年度は142,760人（対平成30年度：10,131人増）**
- 就業場所別では、**診療所が約91%、病院は約5%**

## 就業歯科衛生士数の年次推移

平成16年度	18年	20年	22年	24年	26年	28年	30年	令和2年
79,695	86,939	96,442	103,180	108,123	116,299	123,831	132,629	142,760

## 就業場所別にみた就業歯科衛生士（令和2年度）

（単位：人）

	歯科衛生士（人）	構成割合（%）
総数	142,760（132,629）	100.0
診療所	129,758（120,068）	90.9（90.5）
病院	7,029（6,629）	4.9（5.0）
保健所	671（646）	0.5（0.5）
都道府県 <sup>※</sup>	70（66）	0.0（0.0）
市町村	2,060（2,154）	1.4（1.6）
介護保険施設等 <sup>※</sup>	1,258（1,282）	0.9（1.0）
事業所	301（283）	0.2（0.2）
歯科衛生士学校又は養成所	1,006（963）	0.7（0.7）
その他	607（538）	0.4（0.4）

※括弧内は平成30年度調査の結果

※1：都道府県は平成28年度から追加された

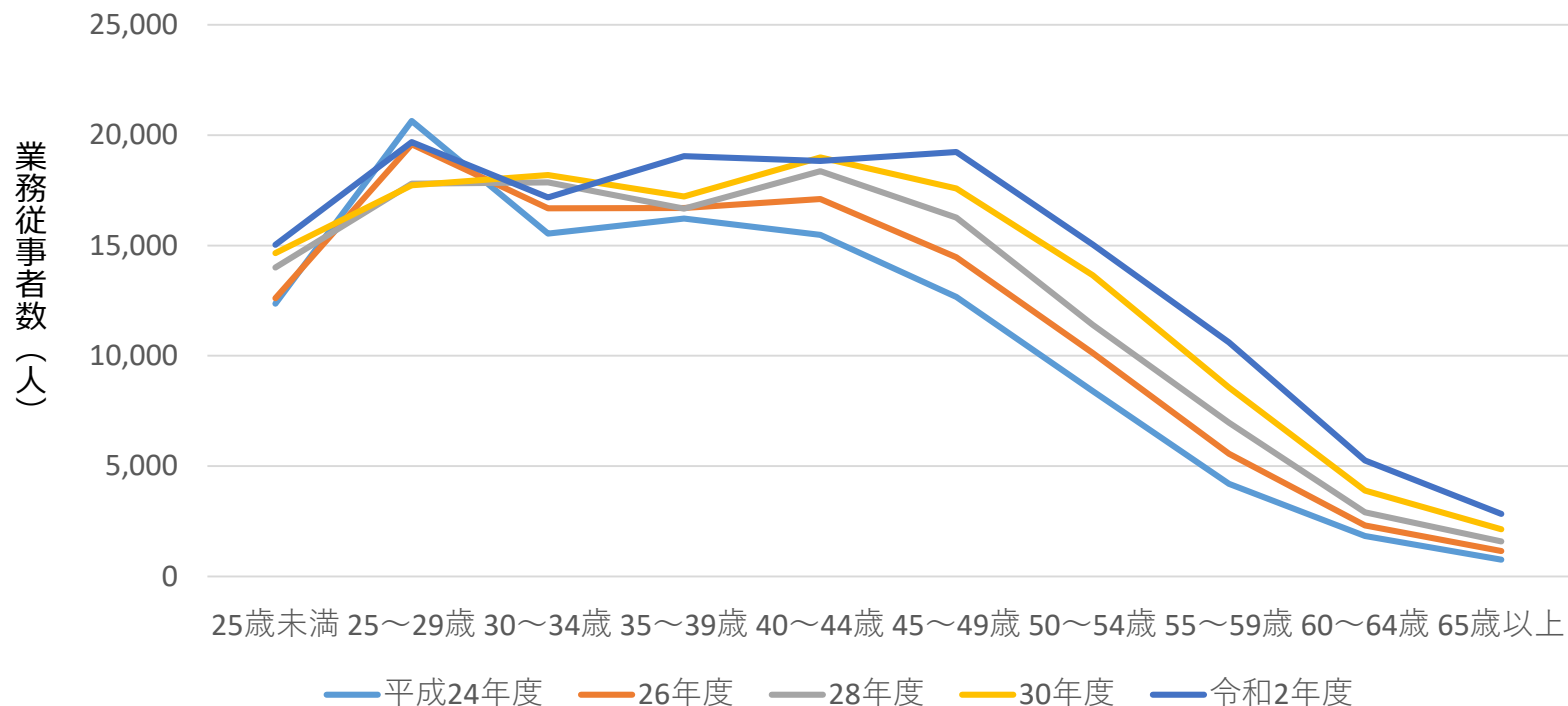
※2：介護保険施設等は平成30年度から介護医療院が追加された

（出典：衛生行政報告例）



# 就業歯科衛生士（年齢階級別）の年次推移

- 就業歯科衛生士は25～29歳が就業人数のピークとなっている。  
平成28年度以降はピークとの差が浅く、44歳までは比較的緩やかなカーブとなっている。



年齢	25歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	業務従事者数合計
平成24年度	12,369	20,650	15,546	16,226	15,478	12,664	8,396	4,199	1,833	762	108,123
平成26年度	12,614	19,587	16,693	16,701	17,104	14,461	10,131	5,557	2,306	1,145	116,299
平成28年度	13,996	17,807	17,865	16,673	18,371	16,267	11,400	6,971	2,900	1,581	123,831
平成30年度	14,654	17,737	18,190	17,220	18,992	17,586	13,654	8,565	3,894	2,137	132,629
令和2年度	15,025	19,688	17,182	19,047	18,840	19,232	15,051	10,608	5,251	2,836	142,760

(出典：衛生行政報告例)

- 歯科衛生士・歯科技工士の年齢階級別就業者数に関する公表値を用いて、同一出生世代の就業者数の推移を分析した。
- 歯科衛生士の就業状況においては、全国的に20歳代から30歳代にかけて就業者数が減少するものの40歳代になると増加傾向を示す、いわゆるM字カーブの形状が年々明瞭になっていたことが確認された。
- しかし、歯科技工士の就業状況においては、M字カーブは認められず、男女ともに年齢が進むにつれて「離職」が進んでいる状況が示唆された。

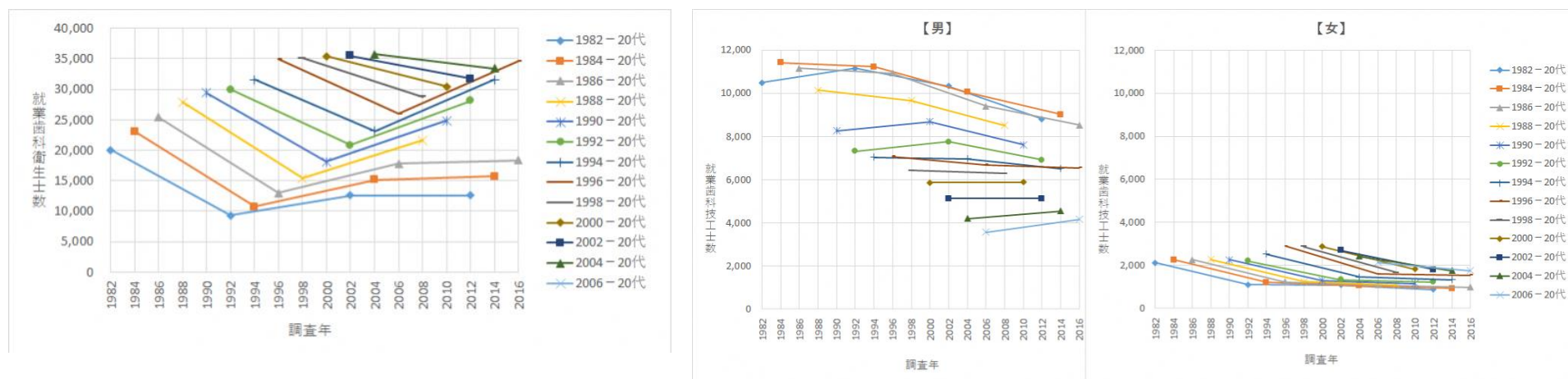
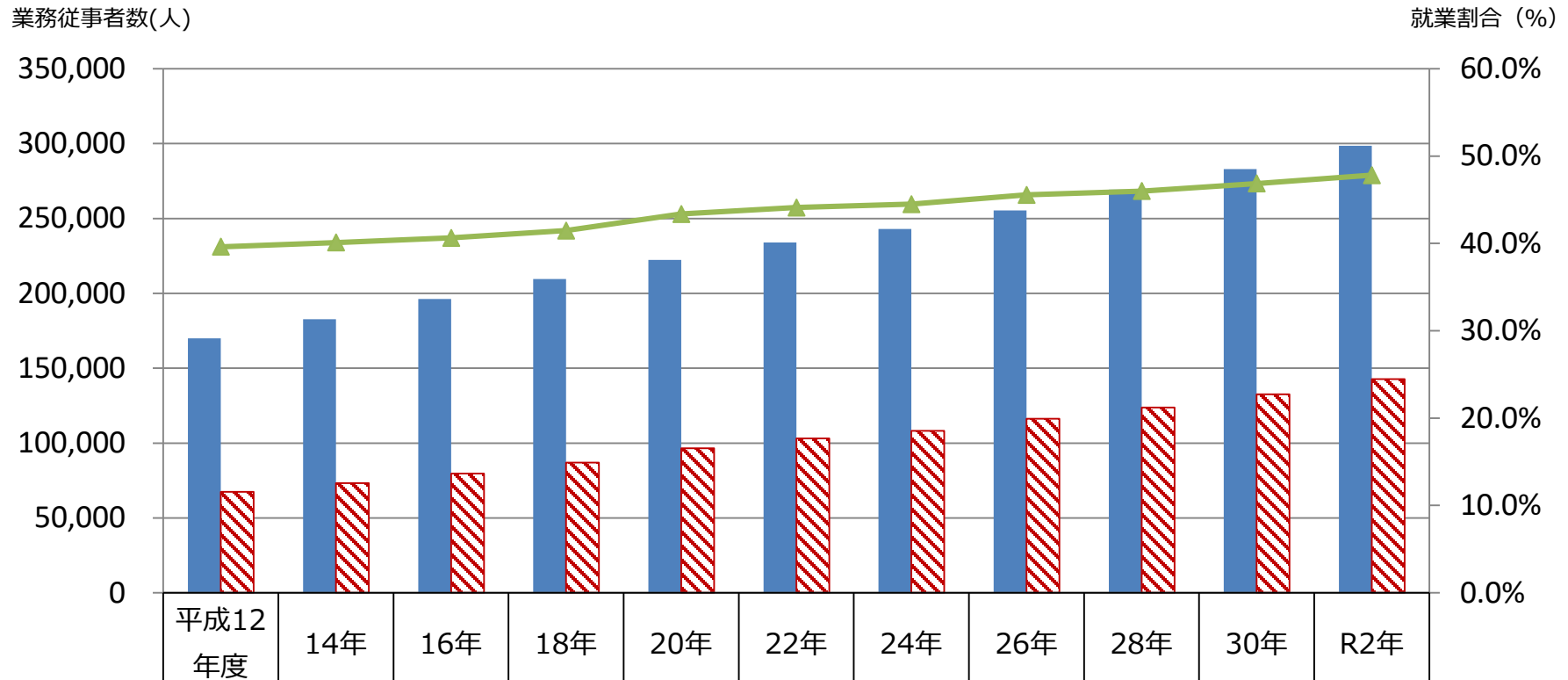


図1 同一出生世代別にみた就業歯科衛生士数（左）と就業歯科技工士数（右）の推移

【引用】安藤雄一，大島克郎，大内章嗣：同一出生世代別就業者数の推移からみた歯科衛生士と歯科技工士の復職状況，2017年度厚労科研報告書，47～59，2018。

# 歯科衛生士免許登録者数、業務従事者数の年次推移

- 令和2年度の**歯科衛生士免許登録者数は298,644人** **業務従事者数は142,760人**
- 歯科衛生士免許登録者数のうち就業者の割合（就業割合）は、**増加傾向にあり令和2年度では47.8%**



	平成12年度	14年	16年	18年	20年	22年	24年	26年	28年	30年	R2年
■ 免許登録者数	170,035	182,794	196,143	209,649	222,381	233,906	243,028	255,317	269,226	282,988	298,644
▨ 業務従事者数	67,376	73,297	79,695	86,939	96,442	103,180	108,123	116,299	123,831	132,629	142,760
▲ 就業割合 (%)	39.6%	40.1%	40.6%	41.5%	43.4%	44.1%	44.5%	45.6%	46.0%	46.9%	47.8%

（出典：衛生行政報告例、歯科医療振興財団調べ）

# 介護支援専門員実務研修受講試験職種別合格者数（第1回～第24回試験の合計）

都道府県名 /合格者数	
1 北海道 38,167人	25 滋賀県 7,455人
2 青森県 8,557人	26 京都府 17,222人
3 岩手県 7,454人	27 大阪府 54,893人
4 宮城県 12,124人	28 兵庫県 33,192人
5 秋田県 7,228人	29 奈良県 8,351人
6 山形県 7,418人	30 和歌山県 6,904人
7 福島県 10,649人	31 鳥取県 4,296人
8 茨城県 12,692人	32 島根県 5,884人
9 栃木県 8,585人	33 岡山県 14,741人
10 群馬県 11,446人	34 広島県 20,125人
11 埼玉県 30,719人	35 山口県 9,824人
12 千葉県 25,571人	36 徳島県 6,944人
13 東京都 63,969人	37 香川県 6,761人
14 神奈川県 41,914人	38 愛媛県 10,831人
15 新潟県 14,815人	39 高知県 5,628人
16 富山県 6,870人	40 福岡県 32,582人
17 石川県 7,733人	41 佐賀県 5,380人
18 福井県 5,922人	42 長崎県 10,286人
19 山梨県 4,958人	43 熊本県 13,695人
20 長野県 14,445人	44 大分県 9,143人
21 岐阜県 11,422人	45 宮崎県 7,249人
22 静岡県 18,553人	46 鹿児島県 12,406人
23 愛知県 36,160人	47 沖縄県 6,816人
24 三重県 10,908人	
総計 728,887人	

職種	人数	構成比率
医師	15,349人	2.10%
歯科医師	3,910人	0.50%
薬剤師	20,567人	2.80%
保健師	28,171人	3.90%
助産師	1,994人	0.30%
看護師、准看護師	173,081人	23.70%
理学療法士	17,480人	2.40%
作業療法士	10,314人	1.40%
視能訓練士	234人	0.00%
義肢装具士	144人	0.00%
歯科衛生士	11,876人	1.60%
言語聴覚士	1,463人	0.20%
あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師	9,453人	1.30%
柔道整復師	4,685人	0.60%
栄養士（管理栄養士を含む）	13,715人	1.90%
社会福祉士	46,549人	6.40%
介護福祉士	324,129人	44.50%
精神保健福祉士	6,148人	0.80%
相談援助業務等従事者	79,017人	10.80%
合計	768,279人	

注1. 「合計」欄は、複数の法定資格の取得者を含むため、「3」の合格者数とは一致しない。

注2. 「構成比率」欄は、「3」の合格者数における各職種の割合を示している。

注3. 一部の都道府県では、「看護師、准看護師」、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師」について区分を行っていないため、これらについては一括計上した。

注4. 「相談援助業務等従事者」の数値は、第20回試験までは受験要件であった「介護等業務従事者」の人数も含まれている。